



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 臨床研修部 栗原 美晴 (PHS: 88-658)

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 臨床研修部 栗原 美晴

### **【指導医】**

聖路加国際病院 女性総合診療部 塩田 恭子

聖路加国際大学 公衆衛生大学院 米岡 大輔

# 当院で分娩された方を対象とした高血圧に関する研究

## 1.研究の対象

2003年から2019年までに聖路加国際病院で妊娠12週以降に分娩した妊婦の方

## 2.研究の目的・方法

米国では、妊娠20週以降に正常血圧高値(収縮期血圧130-139 mmHg / 拡張期血圧80-89 mmHg)へ上昇した妊婦は、妊娠高血圧症候群を発症するリスクが有意に高く、重症の妊娠高血圧腎症のリスクが約3倍となるという研究が発表されています。しかし、日本でも同様の結果が得られるかは明らかではありません。今回当院で調査することで本邦に適用されることを明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022年3月31日までの予定です。

## 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》カルテ番号、生年月日、イニシャル、母体の血圧、分娩様式、胎盤の重さ、新生児の発育情報、内服薬 等